

令和3年4月7日

各介護施設等の管理者 様

	宮城県知事	村井 嘉浩
	仙台市長	郡 和子
	宮城県医師会長	佐藤 和宏
宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部長	東北大学病院長	富永 悌二
	仙台市医師会長	安藤 健二郎

施設において新型コロナウイルス感染症陽性患者が発生した場合の対処方法について
(依頼)

高齢者福祉の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症陽性患者の増加に伴い、仙台医療圏における陽性患者等の入院受入体制が危機状況にあることから、令和3年4月6日開催の新型コロナウイルス感染症対応病院長等会議を経て、仙台医療圏の各施設で陽性患者が発生した場合には、まずはそれぞれの施設でプライマリケアを行っていただくことを要請することになりました。

なお、各施設に対する感染制御・業務継続支援については、国・宮城県・仙台市・宮城県医師会・仙台市医師会・県内医療機関等が連携して行うこととしております。

現下の医療提供体制のひっ迫状況を御理解いただき、職員や利用者家族の皆様方へも周知をお願いいたします。

記

1 要請事項

各施設において、新型コロナウイルス感染症陽性患者が発生した場合には、まずはそれぞれの施設でプライマリケアを行うこと。

2 要請期間

本日から令和3年5月5日まで

担当：宮城県保健福祉部新型コロナ調整室
担当：赤間, 佐藤
電話022-211-2011
kensac@pref.miyagi.lg.jp